

マイチャレンジの手引き

～自ら学ぶ子をめざして～



家庭を学びの環境に

- その1 基本的な生活習慣を見直しましょう
「早寝早起き、朝食、朝の排便」の習慣を大切にしましょう
- その2 家庭の学習環境を整えましょう
決まった場所で一定の時間、テレビを消して学習に集中しましょう
- その3 学習習慣の定着を目指しましょう
基本的な学習習慣や家庭学習の習慣を身につけましょう

札幌市立八軒西小学校
マイチャレンジのすすめ

マイチャレンジで「学ぶ力」を育てましょう！

小学校での学習は、子どもたちが将来、社会人として自立するための基礎となる「学ぶ力」を育てます。学校は、基礎学力を高めるための努力をしていますが、家庭との協力によって、その成果を何倍にも高めることができます。

「学ぶ力」とは…

「もっと調べてみたい」「もし…だと、どうなるのだろう」「なぜ…なのだろう」などと、自分で意欲や疑問をもちながら、知識を生かし、見通しをもって考える力



毎日の自主学習を『マイチャレンジ』と名付け、取り組んでいきます！

自主学習で身に付くかって？



基礎学力が確実に身に付くだけでなく、自分で学習時間を作り出そうとする態度が「考える力」や「表現する力」だけでなく、見えない学力（「意欲」「自分をコントロールする力」「生活リズムを整える力」「自己決定力」「集中力」「課題発見力」「課題解決力」「高い自尊感情」）となって、自分自身を高めます。これらの力は、毎日コツコツと努力する繰り返しの中で身に付いていきます。社会人として必要な力でもあります。

マイチャレンジを通して育てたい児童の姿

- ① 自分で学習計画を立て、それを実行する。
- ② 予習、復習をして授業に臨み、積極的に授業に参加する。
- ③ ノートの取り方、まとめ方を工夫し、効果的に使う。
- ④ 効果的な覚え方、考え方を身につける。
- ⑤ テストの準備の仕方、返却テストの活かし方等についてよい習慣を身につける。



マイチャレンジの習慣や方法とは

(1) 習慣（マイチャレンジのポイント）

- ①毎日必ず学習する。（できれば時間を決めて）
- ②テレビを見ながらしない。
- ③机の上をきれいにし姿勢をよくして行う。

(2) 学年の発達段階によるマイチャレンジ

低学年	中学年	高学年
学校の宿題ができる。 宿題以外にも少しずつ 自主的な学習ができる。	学校の宿題が確実にで きる。 宿題以外にも自主的な 学習が身に付いている。	宿題が出なくても基本 の学習はできる。 自分の興味や必要性の ある自主学習ができる。

(3) マイチャレンジの方法（こんな学習をしたらどうでしょう）

国語	算数	社会・理科・総合
・漢字練習 ・漢字ドリル ・意味調べ ・日記 ・音読 ・視写 ・読書	・計算練習 ・算数ドリル ・教科書の問題 ・百マス計算 ・テストの問題をもう一度 ノートにまとめる	・勉強したことに関係ある ことを資料などで調べる ・授業で学習したことをも う一度ノートにまとめる
興味をもったことをさらに追究してみよう		
・国語辞典、漢字辞典、その他の図鑑を身近に置いて調べましょう。 ・日本地図、世界地図、地球儀を身近に置いて調べましょう。 ・小学生新聞など、新聞に目を通してみましょう。 ・自然や生き物とふれあい、観察してみましょう。 ・詩や歌の暗唱をしましょう。（例えば百人一首）		

(4) マイチャレンジの時間のめやす（あくまでめやすです）

学年×10分（例えば6年生なら6×10＝60分）

振り返りを大切にしましょう

自主的に学習に取り組んだ子どもたちは、「目標を達成できた。」「苦手なところを克服することができた。」「きれいにノートにまとめることができた。」など、その日の学習を振り返り、そんな思いを抱くことでしょう。また、「次はこんなことに取り組みたい。」「もっとレベルを上げたい。」といった次への意欲も高まります。

ぜひ、学習の最後には振り返りに取り組んでみてください。自分の1日の成果を文章で振り返ることで、自らの学びを客観的に捉えることができ、日々の自主学習のレベルアップにつながります。振り返りを行うことで、やりっぱなしの自主学習ではなく、次につながる自主学習へと質を高めていきましょう。

どんな学習をすればいいの？～高学年のマイチャレンジを例に～

※紙面の都合上、ノートの一部を切り取って載せてあります。ご了承ください。

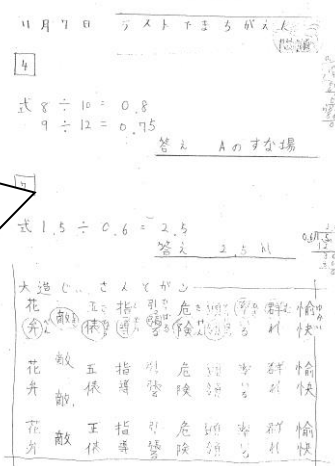
①漢字・計算など

一番オーソドックスに行われている方法。漢字や計算を繰り返し行い、定着を図っていくことができます。



書くだけでなく、きちんと覚えているか、きれいに書けるかどうかを意識させる。

1つのページの中に、2教科をやる「ハイブリッド型」。
テストで間違えたところをやるのもいいですね！



②理科や社会など

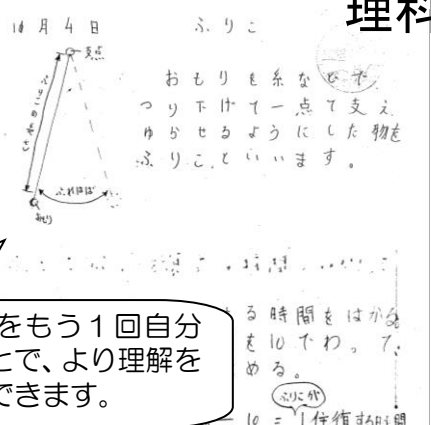
国語や算数が多い自主学習ですが、社会や理科も教科書やノートを見ながら、行うことができます。復習だけではなく、予習にも取り組んでみましょう。



社会

未習の内容でも、興味があったら、どんどんやってみましょう！

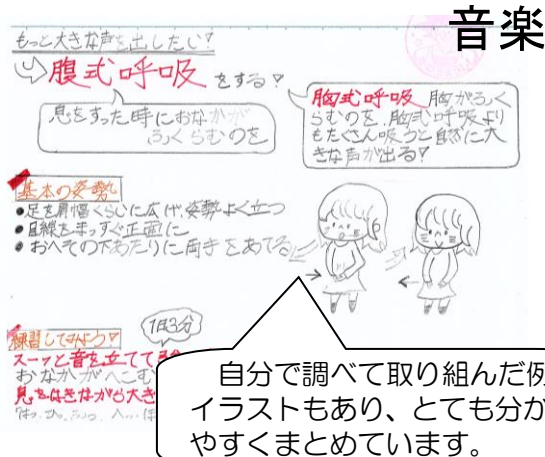
実験の結果をもう1回自分でまとめることで、より理解を深めることができます。



理科

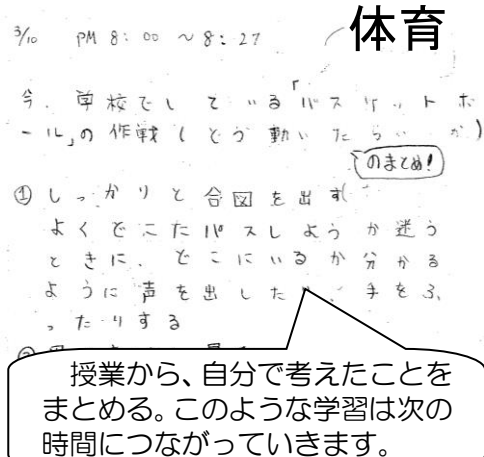
③音楽や体育など

「えっ？」と思われるかもしれませんが、子どもたちの発想は自由です。いろんなことにチャレンジしてきます。



音楽

自分で調べて取り組んだ例。イラストもあり、とても分かりやすくまとめています。



体育

授業から、自分で考えたことをまとめる。このような学習は次の時間につながっていきます。

④おもしろマイチャレンジ

子どもたちは好奇心のかたまりです。それをそのまま自主学習にしていましょ。自分の好きなものを題材にしたり、テレビを見ていて気になったことを調べてみたり…。とにかく、「やりたいことをやる」というのが1つの方法です。

曜日の英語も覚えよう。
ダジャレ

日曜日 Sunday
 日曜はお日様さんさんサンデー

月曜日 Monday
 月曜はムーンデー...マンデー
(月)

火曜日 Tuesday
 火曜日はチューチュー日チューズデー

曜日の英語をダジャレで覚えようという試み。本人が楽しそうですね。

海豹ーアサラシ 海馬驢ーアシカ
 一角ーいらか 猪ーイシシ
 丹守ーいり 海豚ーイルカ
 河馬ーカバ 狐ーキツネ
 鯨ークジラ 猿ーサル
 海象ーセイウチ 狸ータヌキ

某クイズ番組等に出題されそうな学習。大人でも分からないようなものがたくさんあります。

⑤塾や習い事で忙しい...

ご家庭で購入しているものがあったり、通わせていたりするものもあると思います。学校としては、「学校から帰ってから『勉強する習慣がある』」ことを大切にしたいと思います。ですので、そのような場合は、こんな方法で提出してみましょ。

3/20 4時23分～5時15分の間、漢字のワークを14ページやりました。五年生の前期にやった漢字は、わすれかちなので、しっかりおさらいをしようと思います。

何を学習したのか、やってみてどうだったかなど、短い文章でも大丈夫です。

4月12日	21:30～21:35	
チャレンジ	18:12～18:36	理科
プリント	17:27～17:35	算数
出来事		
昨日はグラウンドのピロティで10人近く集まりサッカーをしました。そしたら雨がふり、しばらくすると、雨風が強くなり解散して、帰るとすぐ風呂に入り込みました。		

～夏休み・冬休みでの取り組みについて～

長期休みになりますので、この特徴を生かし、日頃からできなかったことに挑戦していくこともよいですね。例えば・・・

- 読書感想文に挑戦する。
- 公園の様子（利用者や遊具など）を調べ、地図にまとめる。
- 植物の成長観察記録をつける。
- 本立てなどのものづくりに挑戦する。
- 料理の記録をつける。
- 縄跳びの回数を記録していく。

夏休み・冬休みに取り組む「マイチャレンジ」を、「**スペシャルチャレンジ**」とし、長期休業中も宿題としての一律の学習ではなく、自分に必要な学びを進めていきます。また、長期休業中だからこそ取り組める学習や研究、追究にもぜひ挑戦してほしいと思います。

まだまだ面白い自主学習はたくさんあります。学校で紹介したり、友達のマイチャレンジを見せてもらったりしながら、子ども自身が「自分なり」の学習スタイルを見つけられるように、学校と家庭で連携していきましょう。